

資料2

データヘルス計画の実施状況について

令和元年10月

山口県後期高齢者医療広域連合



# 1 データヘルス計画の実施状況について

健康課題	保健事業	評価指標	現状 H28	実績 H29	実績 H30		数値等目標	
							H32	H35
健康 受診率 向上の 等	健康診査	受診対象者の抽出	-	-	実施		-	実施
		受診勧奨による受診率	4.7%	2.8%	2.5%	↓	8%	10%
		健診受診率	18.3%	20.8%	36.2%	↑	50%以上	50%以上
	医療機関 受診勧奨	受診勧奨による受診率	-	25.3%	31.2%		8%	10%
		医療機関受診率	98.6%	98.3%	98.2%	↓	増加	増加
生活 重症化 予防 等の 重 症 化 予 防	糖尿病 治療中断者 受診勧奨	糖尿病治療中断者の 再受診率	-	7.1%	6.9%		8%	10%
	糖尿病性腎症 重症化予防 モデル事業	保健指導による血液検査 値が改善した人の割合	H31 予定	-	(保健指導実施中)		50%以上	50%以上
フ レ イ ル 等 予 防	歯科健康診査	歯科健診受診率	5.7%	5.6%	7.7%	↑	8%	10%
	高齢者の 低栄養防止等	訪問歯科健診、栄養指導 等の実施市町数	3市町	2市町	2市町	↓	増加	増加
健康 増進 活動の 推進	後発医薬品の 使用促進	後発医薬品数量シェア	64.8%	69.2%	73.2%	↑	75%	80%
	訪問健康相談	前回の訪問指導実施の把握	実施	実施	実施	→	実施	実施
		訪問指導による改善率	79.4%	73.5%	86.0%	↑	85%以上	90%以上
	やまぐち 長寿健康 チャレンジ	市町の健康増進事業の 実施（体制整備）	5市町	5市町	4市町	↓	増加	増加
		参加者数	-	906人	646人		1,000人 以上	1,000人 以上
	市町との 連携強化	市町における保険・健康・ 介護合同検討会議の開催	-	実施 (18市町)	実施 (17市町)		実施	実施
		市町を対象とした研修会 の開催（体制整備）	-	-	未実施		実施	実施
		KDBデータの活用市町数 （健康・介護分野）	-	15市町	17市町 (ID付与)		9市町	19市町
		保険者協議会との連携	連携	連携	連携	→	連携	連携

2 できる限り長く自立した日常生活を目指して

(1) 健康診査

①実施概要

- 【実施期間】 毎年4月1日～翌年3月31日
- 【検査項目】 問診、診察（身体計測、血圧）、尿検査（尿糖、尿蛋白）、血液検査（脂質、血糖、肝機能、腎機能、貧血、栄養）
- 【自己負担】 500円
- 【健診機関】 県内726医療機関（平成31年4月1日時点）
- 【実施方法】 個別健診及び集団検診 ※集団検診については、宇部市、山口市、萩市、防府市、岩国市、光市、長門市、美祢市、山陽小野田市、和木町、上関町、平生町、阿武町で実施

②受診率及び受診者数

区分		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
実績	受診率	18.9%	19.3%	18.2%	20.8%	36.2%
	被保険者数※	224,117人	226,340人	230,766人	234,907人	238,764人
	対象者数	194,126人	194,886人	197,949人	183,849人	91,465人
	受診者数	36,755人	37,564人	36,089人	38,299人	33,136人

※被保険者数については各年度とも4月1日時点の人数

③健康診査の受診勧奨による受診率

年度ごとに対象者を抽出し、健康診査の受診勧奨通知を送付する。

年度	対象者	送付件数	勧奨後受診者数	受診率
平成28年度	・平成27年度以降受診歴なしで、平成26年度以前に受診歴あり ・平成27年度新規資格取得者で受診歴なし	16,901人	792人	4.7%
平成29年度	・過去5年間（H24～H29）に受診歴なし （除外者、H29年達者除く。）	126,203人	3,505人	2.8%
平成30年度	・平成29年度以降受診歴なしで過去1年間（H29.10～H30.9）に医療機関の受診歴なし	5,985人	138人	2.5%

(2) 医療機関受診勧奨

前年度健康診査受診者のうち、健診結果において、血糖・脂質・血圧・肝機能・腎機能・貧血の項目のうち、1つ以上の項目が受診勧奨判定値以上になっているが、その治療目的で医療機関を受診していない方を対象に、医療機関受診勧奨通知を送付する。

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
勧奨通知送付数	3,284人	1,026人	1,869人	1,877人
勧奨後受診者数	664人	260人	583人	—
受診勧奨による受診率	20.2%	25.3%	31.2%	—

○健康診査受診者の医療機関受診率

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
医療機関受診率	98.6%	98.3%	98.2%

(3) 糖尿病治療中断者受診勧奨

①実施概要

【実施目的】 糖尿病が重症化するリスクの高い治療中断者等に対し、適切な受診勧奨の働きかけを行うことで、治療に結びつけることを目的とする。

【対象者】 ㉞ 過去に糖尿病の治療を受けていたが、平成29年度に糖尿病の治療を受けていない者（治療中断者）

㉟ 過去の健診検査値（HbA1c）が基準値以上だったが、平成29年度に糖尿病の治療を受けていない者（未受診者）

【内 容】 対象者に受診勧奨の案内を郵送。

②対象者数及び勧奨率

年度	受診勧奨対象者	送付者数		送付前受診者	送付後対象外	送付後受診者数		勧奨率	
H29	治療中断者	77人	81人	13人	9人	4人	4人	7.3%	7.1%
	未受診者	4人		3人	0人	0人		0.0%	
H30	治療中断者	394人	402人	30人	7人	23人	25人	6.4%	6.9%
	未受診者	8人		1人	0人	2人		28.6%	

(4) 歯科健康診査（お口の健康診断）

①実施概要

【実施期間】 6月1日～翌年1月31日（8か月間）

【検査項目】 基本項目（残存歯数、むし歯の有無等）、口臭、咬合力機能、口腔機能（舌の動き）、嚥下（えんげ）機能、口腔乾燥、総合評価

【対象者】 ㉞ 前年度における75歳年齢到達による新規資格取得者

㉟ 前年度における75歳未満の障害認定による新規資格取得者

㊱ これまでに当該歯科健診を受診したことがなく、受診を希望する者（当該年度の新規資格取得者を除く。）

【実施方法】 県内479歯科医療機関（平成31年4月11日時点）で実施

【自己負担】 無料

【受診券】 対象者㉞㉟：5月末までに、広域連合から封書で郵送。

対象者㊱：お住まいの市町の担当窓口で、受診券交付申請をする。

（受付開始：6月3日（月）～、先着1,000人）

②受診率及び受診者数

区分		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
実績	受診率	5.74%	5.66%	5.63%	7.65%
	被保険者数※	226,340人	230,766人	234,907人	238,764人
	対象者数	15,897人	18,279人	18,932人	18,736人
	受診者数	913人	1,035人	1,066人	1,434人

※被保険者数については4月1日時点の人数

(5) 高齢者の低栄養防止・重症化予防等の推進

市町の実施する高齢者の低栄養防止・重症化予防等に係る事業に対して、補助金を交付する。

事業名	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
在宅要介護者を対象とした訪問歯科健康診査	3市町 (山口市、萩市、阿武町)	2市 (山口市、下松市)	2市 (山口市、下松市)	1市 (下松市)

(6) 後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用促進

①実施概要

○ジェネリック医薬品使用促進リーフレット配布（希望カード付）

【対象者】 新規資格取得者及び差額通知書送付対象者

【配布方法】 被保険者証送付時に同封して発送  
差額通知書送付時に同封して発送

○ジェネリック医薬品利用差額通知発送

【対象者】《平成31年3月まで》

・ジェネリック医薬品への切替による差額が、300円以上となる方

《平成31年4月から》

・ジェネリック医薬品への切替による差額が、200円以上となる方

・対象医薬品に、「259 その他泌尿生殖器官及び肛門用薬」「325 たん  
白アミノ酸製剤（滋養強壯剤）」を追加

②実績及び費用効果

○リーフレット配布

【配布部数】 29,825部（平成30年度）

○差額通知発送

【発送回数】 2回（平成30年11月、平成31年3月）

【発送枚数】 平成30年11月：5,179通

平成31年 3月：5,104通

合計：10,283通

○ジェネリック医薬品使用実績

【目標指標】 数量ベースで80%（2020年（令和2年）9月までに）

【使用実績】 73.2%（平成31年3月診療分）

【算出方法】 ジェネリック医薬品の数量シェア＝ジェネリック医薬品の数量 /

（ジェネリック医薬品がある先発医薬品の数量＋ジェネリック医薬品の数量）

年度	医薬品使用量（数量ベース）			
	切替不可能 先発医薬品	切替可能 先発医薬品	後発医薬品	使用実績
平成27年度	500,362	467,566	672,195	59.0%
平成28年度	516,473	390,855	720,477	64.8%
平成29年度	478,473	349,922	784,818	69.2%
平成30年度	463,976	295,337	808,364	73.2%

※各年度とも年度末時点の実績

○切替状況及び費用効果

年度	ジェネリック医薬品切替状況			切替による削減効果			
	差額通知 発送人数	ジェネリック 切替人数	切替率	保険者負担額（円）		自己負担額（円）	
				1人当たり	1人当たり	1人当たり	1人当たり
平成27年度	3,519人	290人	8.2%	1,135,121	3,914	163,668	564
平成28年度	3,752人	494人	13.2%	2,309,975	4,676	323,111	654
平成29年度	12,794人	2,269人	17.7%	6,990,547	3,081	917,590	404
平成30年度	5,208人	438人	8.4%	1,528,304	3,489	198,770	454

※各年度とも8月診療分と12月診療分の比較における数値

(7) 訪問健康相談

①実施概要

【実施目的】 健康相談員（保健師、看護師又は管理栄養士等）が、対象者の健康管理支援や受診に関する指導、福祉制度等に関する情報提供を行い、適切な医療機関受診の促進及び健康の維持・増進、症状の重篤化の防止等に繋げることで、増加する医療費の軽減を実現

【実施形態】 委託契約に基づく業務委託

【委託期間】 平成31年(2019年)4月18日～令和2年(2020年)3月31日まで

【対象要件】 広域連合にて基準を設定

【訪問回数】 400回

【訪問時期】 8月～12月

②平成30年度実績

【抽出条件】 同一医療機関における受診日数が15日以上ある月が5か月以上同一疾病について、3か月連続で3か所以上の医療機関を受診（抽出前の）直近2か月の間のレセプト枚数が5枚以上

年度	訪問指導 実施人数	訪問指導 実施回数	効果の あった者	1ヶ月あたり の効果額	改善 割合	1人あたり の効果額
平成26年度	153人	200回	126人	△3,221,817円	82.4%	△25,570円
平成27年度	151人	200回	105人	△2,953,115円	69.5%	△28,125円
平成28年度	136人	200回	108人	△2,382,015円	79.4%	△22,056円
平成29年度	155人	257回	114人	△1,933,271円	73.5%	△16,959円
平成30年度	313人	400回	269人	△2,621,752円	86.0%	△9,746円

※効果額については医療費ベース

(8) やまぐち長寿健康チャレンジ

被保険者が健康診査の受診に加え、主体的に取り組んでいる健康づくり等にポイントを付与し、35ポイント以上を獲得した被保険者を対象に抽選会を行い、当選者に景品を贈呈する。

①市町の健康増進事業の実施支援（環境整備）

年度	長寿・健康増進事業 実施市町
平成28年度	5市町
平成29年度	5市町
平成30年度	4市町

②応募状況

平成29年度 応募総数	A賞 (血圧計)	B賞 (ふとんクリーナー)	C賞 (旅行券1万円分)	Wチャンス賞 (クオカード500円分)
906人	10人	10人	10人	300人

※前年度健康診査を受診していないが、応募に併せて受診した者 208人

平成30年度 応募総数	A賞 (加湿空気清浄機)	B賞 (ウォーキングボール)	C賞 (旅行券1万円分)	Wチャンス賞 (クオカード500円分)
646人	4人	10人	10人	300人

※前年度健康診査を受診していないが、応募に併せて受診した者 111人

(9) 市町との連携強化

①市町における保険・健康・介護合同検討会議の開催

各市町で、保険、健康、介護保険等の各担当者と情報の共有、意見交換を行う。

年度	実施市町
平成29年度	18市町
平成30年度	17市町
令和元年度	19市町

②市町を対象とした研修会の開催回数

後期高齢者の保健事業に関する市町対象の研修会の開催。

③KDBデータの活用市町数（市町用ID付与市町）

KDBデータを市町の関連部署で閲覧できるように、市町用IDを付与。

年度	市町
29年度	15市町
30年度	17市町

④保険者協議会との連携

保険者協議会での後期高齢者に関する情報提供と健康課題の共有化を図る。